

草のよしだやかから版

2017年 秋号

VOL20

日ごとに秋の深まりを感じる今日この頃。美しい空と澄んだ空気に植物たちものびのびと成長しています。ゆっくりとガーデニング作業を楽しめる気持ちの良い季節になりました。植物の成長、果実の収穫はもちろんのこと、毎日季節の移り変わりを感じたり、草花を写真に撮ってお友達と見せ合ったり、日々の暮らしが豊かになる園芸生活を是非ご一緒に楽しみましょう。

✿秋のお手入れのお話:

樹木の管理方法:

涼しく過ごしやすい季節ですが、台風や秋雨前線など気象の変化の大きい時期になります。天候に応じた管理が必要になります。強風で庭木が根から倒れたり、枝が折れたりします。茂り過ぎて頭が重くなってしまっているものは風が通るように枝を透かす剪定をします。植えつけたばかりの細目の木は支柱をたてるなど補強対策をすると安心です。また、台風によって運ばれた海水の塩分で植物が生理障害を起こし大きなダメージが起きることがあります。台風が通過したら、ホースで塩分を洗い流してください。

剪定のはなし: 花芽を切らないように。

春に花が咲く木は前年の7~9月に花芽を形成します。今の時期に剪定をする場合は、すでに出来ている花芽を切らないように注意してください。特に枝先に花芽をつける樹種(ツツジ類、ライラック、ハナミズキ、モクレン等)は気をつけてくださいね。逆に言えば、ハナミズキなど花芽がわかりやすいので、今の時期に樹形を見ながら剪定できるのでお勧めです。

- 長年放っておいたアジサイ、
枝を抜いて樹形も丸く整えます。 →
。開花をイメージして剪定します。



剪定by吉田龍



吉田 龍
ガーデニング専門学校
の講師をしています!